

公開情報資料

整理番号	2023.04-1	
研究課題名	骨粗鬆症リエゾンマネージャーによる外来心臓リハビリテーション通院患者を対象とした骨粗鬆症の啓発活動及び骨粗鬆症の実状	
研究期間	2020年11月～2023年3月	
研究目的	<p>心疾患は生活習慣病などの慢性疾患を罹患している患者も多く、心疾患と大腿骨近医部骨折リスクは心不全患者で4.40倍高いと言われている。そのため、心疾患患者に対して一次予防としての啓発活動は重要である。</p> <p>今回、外来心臓リハビリテーション通院患者に対して骨粗鬆症についての啓発活動及び骨密度の実状について明らかにする</p>	
研究方法	研究対象範囲	2020年11月～2023年3月に当院外来心臓リハビリテーション通院患者
	利用する情報等	基礎情報：年齢、性別、疾患、骨密度測定(DEXAで得られたYAM値)
	利用方法	診療・治療上の検査・測定によって得られた研究対象者の各種データを収集しデータ登録を行う
	他機関への提供	特になし
研究責任者	岡山赤十字病院 リハビリテーション科 安藤可織	
問合せ先	岡山赤十字病院ホームページの[お問い合わせ]ボタンからメールにてお問い合わせください。	

